

緊急地震速報を見聞きしたときは



緊急地震速報は、情報を見聞きしてから地震の強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

日頃からいざという時の行動を考えておきましょう

屋内にいるとき

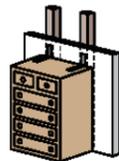
■家庭では

- 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
- あわてて外に飛び出さない。
- 揺れが収まるまで無理に火を消そうとしない。
- 日頃から家屋の耐震化や家具の固定など、地震に備える。



■人が大勢いる施設では

- 係員の指示に従う。落ち着いて行動し、あわてて出口に走り出さない。



屋外にいるとき

■山やがけ付近では

- 落石やがけ崩れに注意する。

■街中では

- ブロック塀の倒壊等に注意する。
- 看板や割れたガラスの落下に注意する。
- ※ 丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難してください。



乗り物に乗っているとき

■自動車運転中は

- あわててスピードを落とさない。ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す。
- 急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とす。
- 大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止する。



■鉄道やバスなどでは

- つり革や手すりにしっかりつかまる。



■エレベーターでは

- 最寄りの階で停止させて、すぐに降りる。



専用の音(報知音)を覚えておきましょう

緊急地震速報が発表されたことが即座にわかるよう、テレビやラジオ、携帯電話などでは、専用の音(報知音)とともに緊急地震速報をお知らせします。

テレビやラジオなどでの放送内容や携帯電話で着信した内容を確認していると、強い揺れへの備えが遅れてしまいますが、この報知音を覚えておくことで、緊急地震速報が発表されたときに、とっさに身を守る行動がとれ、緊急地震速報をより有効に利用できるようになります。

報知音は、携帯電話会社や放送局のホームページを確認したり、受信端末で試聴するなどして音を確認しておきましょう。

主な携帯会社の報知音



南海トラフ沿いで想定の大規模地震や津波に備えを!

南海トラフ地震は前回の発生からすでに約80年が経過し、次の南海トラフ地震発生の切迫性が高い状態です。

南海トラフ沿いで大きな地震などが発生すると、南海トラフ地震の発生可能性が平時より高まると考えられます。このため、南海トラフ地震の想定震源域周辺でマグニチュード7.0以上の地震が発生した場合などには、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。

この情報が発表されても南海トラフ地震が必ず発生するとは限りませんが、突発的な地震に日頃からしっかり備えるとともに、情報が発表されたら、「日頃からの地震への備えの再確認」に加え、すぐに避難できる態勢の維持などの「特別な備え」をお願いいたします。

日頃から家具等の固定や避難場所・避難経路の確認等を行い、地震に備えておきましょう。



「南海トラフ地震臨時情報」について知っておきましょう

キーワード	各キーワードを付記する条件
調査中	観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
巨大地震警戒	想定震源域内のプレート境界において、M8.0以上の地震が発生したと評価した場合
巨大地震注意	<ul style="list-style-type: none"> ■ 想定震源域内において、M7.0以上8.0未満の地震が発生したと評価した場合 ■ 想定震源域内のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲でM7.0以上の地震が発生したと評価した場合 ■ ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合
調査終了	巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

詳細は内閣府HPで確認してください

● 南海トラフ地震臨時情報



● 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ



地震発生から最短2時間後	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)	南海トラフ地震臨時情報 (調査終了)
2時間程度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日頃からの地震への備え ■ 事前避難 	日頃からの地震への備え	
1週間	日頃からの地震への備え		
2週間			大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う

京築の防災、「みらい」へ繋げよう！

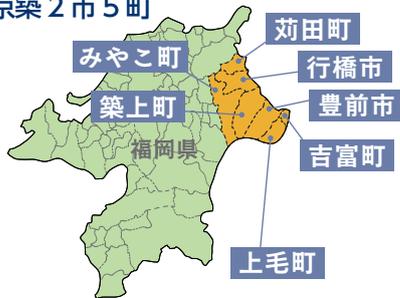
京築地域の「防災活動」知っていますか？京築みらい会議や協定締結式など、行政は力を合わせ、防災対策の強化に取り組んでいます。災害から身を守るために防災について学び、安全な暮らしのために、今できることから始めてみませんか？

京築地域 2市5町で構成 京築みらい会議

■京築みらい会議とは？

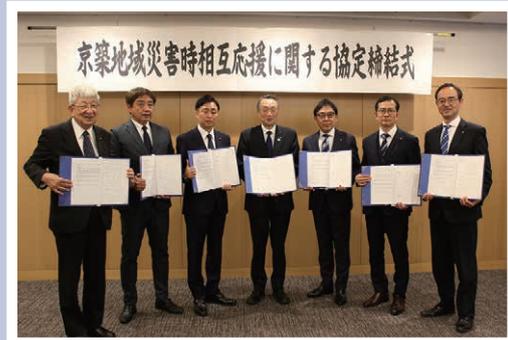
京築地域 2市5町（豊前市、行橋市、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町）の市町の長で構成される「京築みらい会議」は、京築地域の発展に寄与することを目的に令和4年に発足し、市町の長が地域の未来について対等な立場で語り合う場として、地域の課題や先進的な事業に関する知識の共有などが行われています。「京築みらい会議」は、京築地域にお住まいの皆さまの未来を創造するための重要な一歩です。今後も地域の発展に向けた取り組みを行ってまいります。

■京築2市5町



■災害時には相互応援します

京築地域災害時相互応援に関する協定を締結



京築地域で、災害時には相互に助け合うための「京築地域災害時相互応援に関する協定」を締結し、4月22日に協定締結式を行いました。

近年、各地で大規模な地震や自然災害が多発しています。特に京築地域は2市3町が南海トラフ地震対策推進地域に指定されており、2市5町で広域的な防災体制の更なる強化を図ることがこの協定の目的です。協定により、災害発生時には、支援可能な自治体から被災自治体に対し、備蓄食料や飲料水、生活必需品等の物資の提供や避難施設の提供、職員の派遣等の物的・人的支援を行うことができます。安全・安心なまちづくりのため、地域、町民、事業者の皆さまとの連携を密にし、地域防災力の強化を図ります。

若久区自主防災会 研修会参加者募集 !!

「マイタイムラインとは ～私たち一人ひとりの防災行動を学ぶ～」

超大型台風が近づいてきました！あなたはどう行動しますか？

防災のスペシャリスト藤澤健児さんを招き、もしもに備えて皆と一緒に防災について考えてみましょう。町内どなたでも、お気軽にご参加ください。



【日時】6月15日①

10:00～12:00

参加無料

【場所】北公民館 1階大ホール

【申込】5月26日① 9:00～6月10日①

●申し込み・問い合わせ 北公民館 ☎ 093・434・9000